

# JREU

八戸運輸区分会

# 展望

TEN-BOU

No. 62

2023 / 8 / 20

発責 三津谷 英誉  
編集 情宣 担当

JR東労組は

**「ウソ・隠ぺい・ごまかし」の不安定で、コンプライアンス違反の行為・事象を**

**絶対に許しません!!!**

このような事象や話が身の回りで聞こえてきませんか？



- 正しく報告しても、「都合が悪い」と判断されれば会社として隠ぺいする
- 管理者によるコンプライアンス違反が発生しても「責任逃れ」のために、あったことをなかったかのようにごまかす
- 管理者に責任が生じてても、管理者の自己保身のために社員に責任をおしつける

JR 東労組と会社は会社発足以降、喧々諤々な議論を積み上げ、「責任追及から原因究明へ」という安全文化と安全哲学をつくりあげてきました。

「事故＝処罰という恐怖」「事故・事象をなかったこととして隠ぺいする」という体質では、原因が分からないままとなってしまう、事故・事象の連鎖を断ち切ることができず、鉄道の安全を守ることはできません。

つまり、「ウソ・隠ぺい・ごまかし」の体質が職場に蔓延してしまえば、これまで築き上げてきた「正しく報告する文化」は崩壊し、お客さまの命を奪ってしまうような事故を、私たち自身の手で起こしかねません。

コンプライアンス違反を撲滅していくことで、安全で風通しの良い職場を労使双方でつくる必要があります。

**気になることがあればぜひ分会に「報告」「連絡」「相談」を!!!**